

ひょうたんいけ

桜台小 学校だより
令和4年6月21日
第15号



ひらめきの子もたちが春に植えたキュウリやナス、トウモロコシなどの野菜が順調に大きく育っています。各学年の菜園では、子どもたちが植えたサツマイモが元気に育っています。1年生が世話をしているアサガオも少しずつツルが伸び始めました。毎日世話をしている野菜や草花の成長を見て、子どもたちは何を感じているのでしょうか。世話をすることで感性が磨かれ、心豊かに子どもたちが成長してくれることを願います。

※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子をカラーで紹介しています。



桜小・桜中合同コミュニティスクール(CS)運営協議会開催

6月16日(木)の午前中に、「桜中・桜台小合同のCS運営協議会」を開催しました。最初に委員の皆様には、感染防止対策を取って、子どもたちの授業中の様子を参観していただきました。また、校長からは、学校教育目標「夢と希望をもち、心豊かに学び合う子どもの育成」を達成するための具体的方策として、「あたりまえのことをあたりまえにできる子どもに」「授業を大切にしたい子ども育成」「地域、保護者から信頼される学校づくり」「教職員の自尊感情の向上」の4つの観点を中心に、学校生活の様子を紹介しながら、お話をさせていただきました。

懇談会(意見交換)では「子どもたちの体力について」「登下校時のマナーやあいさつ」の2点が話題の中心となりました。委員の皆様からは、登校中につまずいてこける子が何人かいたことやスポーツ少年団で活動する子どもの数が激減してきていることなどから、体力低下を危惧する声があがりました。また、睡眠時間を確保したり食べることを大切にしたりするなど、規則正しい生活を送ることが大切であるといった意見も出されました。その他、手をあげて横断歩道を渡る子どもが増え、あいさつを返してくれる子どもが多くなったことや子どもたちがゴミの後始末ができていない状況があること、についても報告いただきました。オンライン授業やコロナ禍の影響から、「人と会うことがつらい」といった感情を持つ子どもが増加していることについてもご意見をいただきました。

今回の意見をふまえ、今後の本校教育活動に役立てていきたいと思っております。ご参集ありがとうございました。

保健の授業がありました。

3年生では、保健(病気の予防)の授業を行いました。「今の自分の歯のみがき方、あっているかな?」というテーマで、今の自分にあった歯ブラシなのか、歯のみがき方なのかを考えました。個々に歯科健診の結果の資料を渡し、自分の歯の状態を知り、乳歯と永久歯の違いについて知りました。また、3年生の時期が一番むし歯になりやすいことを知り、歯ブラシの選び方や持ち方についても学習しました。



算数の研究授業を行いました。

本校は、主研修として「算数科の学力向上に向けた研究」を進めています。6月15日(水)3限目に4年2組で中学年部による授業研究を行いました。「角の大きさの表し方を調べよう」という課題について、子どもたちはタブレット端末を操作し、分度器を動かして学習を進めていました。教科書についているQRコードを読み取り、本日の課題となる資料にたどりついていました。技術革新により、私自身「タブレット端末を使うとこんな思考もできるのか」と授業の深化に驚かされました。

学年が進むにつれ、つまずきが多くなる教科が算数・数学とされています。本校では、今年度、4年生から算数科において、TT(チームティーチング:複数の教員が役割を分担し、協力しながら指導計画を立て、指導する方式)や少人数指導(学級、学年を複数の集団に分けて授業を行う)を進めています。今後も授業研究を積み重ねながら、子どもたちの学力向上に努めていきたいと考えています。

新しく職員が加わりました。

昨日、6月20日(月)から、給食調理員の井ロクミさんが新しく着任されることになりました。以降総勢5名で本校の給食調理を行っていただきます。お知りおきください。



(文責 北住 昌文)